

図書館の職員さんに聞いてみよう！
本のはなし

話題の
新刊本!

(一般書)
今日も寄席に行きたくなって
著：南沢奈央
画漫：黒田硫黄
出版：新潮社

自らも落語の高座名をもち、無類の落語好きである、女優の南沢奈央さんのエッセイ集。初心者も安心な「はじめて寄席ガイド」も特別収録されています。
(中央図書館所蔵)

(児童書)
平安人物伝 紫式部
原作：後藤ひろみ
漫画：瀧玲子
出版：ポプラ社

あまり裕福でない平安貴族の娘として生まれた文学好きの紫式部が「源氏物語」を書き始め、次第に貴族のなかでも評判になっていく。その物語は、当時、政治の中心にいた天皇や藤原道長などへも影響を与えていく。現在、放映されているのNHK大河ドラマ「光る君へ」のヒロイン。
(中央図書館所蔵)

図書館からの
まめ知識

Vol.121
「家読(うちどく)」で読書を楽しもう！

「家読(うちどく)」とは、「家庭読書」の略語で、「家族ふれあい読書」を意味します。家族で本を読んでコミュニケーションを図り、家族の絆を深めることを目的とした取り組みです。

「家読」のやり方に決まりはありません。家族で同じ本を読んだり、読んだ本の感想を話したり、一緒に本を楽しむ時間を過ごしてみましょう。「家読」は、子どもも大人も一緒に成長し、心の豊かさを育みます。絵本なら短い時間で読むことができ、絵や言葉もわかりやすく心に響くものがありお勧めです。

図書館では、こどもの読書週間(4月23日～5月12日)にあわせ「図書館でスタンプラリー」を開催します。

この機会に、イベントに参加して家読をはじめませんか！

図書館からのお知らせはP24

「ふるさとCM大賞 NARA2024」
でグランプリを受賞

県内の市町村が30秒の手作りCMを競う奈良テレビ放送主催の「ふるさとCM大賞 NARA2024」で、市の作品がグランプリを受賞しました。受賞したCMは、4つの「う」をデザインした市章を題材に、その成り立ちがもしもこうだったら…というコミカルな内容です。審査でも「ドラマ仕立てて、オチもおもしろい」と好評をいただきました。作品は、奈良テレビ放送で年間200回、実際のCMとして放送されます。



▲ハイ、ポーズ!!

令和6年能登半島地震
災害義援金

市内団体などから**1,782,448円**の義援金を皆さんからお寄せいただいております。ご協力下さった団体等は以下の通りです。(2月末日現在)

菟田野駒帰自治会、宇陀市菟田野連合自治会、大宇陀五津自治会、西谷地区まちづくり協議会、高井伊豆神社、融通念佛宗第十二教区、部落解放同盟大宇陀支部、宇陀市部次長会、榛原東幼稚園、宇陀市室生地区民生児童委員協議会、宇陀市榛原地区民生児童委員協議会、榛原幼稚園PTA、一般社団法人奈良県宇陀建設業協会 ほか(順不同)

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社奈良県支部を通して全額被災地にお届けします。皆さんの温かいご支援・ご協力に感謝申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

問 厚生保護課
(☎ 82・2221 / IP ☎ 88・9079)

奈良県農業賞受賞

2月7日

第57回大和の農業開発大会が大和高田市の奈良県産業会館で行われ、ときわクラブ(代表 萬世晴康氏)の団体が奈良県農業賞(団体)表彰を受賞されました。同団体は、「薬草のまち 宇陀」の魅力を発信するため、大和当帰をはじめヒロハセネガ、ヨモギを生産され、薬用作物の栽培グループとして尽力されておられます。



▲山下知事より表彰を受ける代表の萬世さん

花いっぱい運動

2月16日

今年も大宇陀青少年健全育成協議会が中心となって花いっぱい運動を行いました。花植え作業は、プランターにジュリアンを3苗ずつ植え、大宇陀地域の5つの施設①宇陀高等学校(大宇陀学舎)②大宇陀中学校③大宇陀小学校④大宇陀こども園⑤大宇陀ラガールに20個(プランター)ずつ配りました。この運動を通じて、地域とつながる大きなネットワークの橋渡しとなることを願っています。



▲全員で記念撮影

室生小にサッカーゴール、室生中にクラリネットが寄贈されました

株式会社南都銀行が企業の社会貢献の一環として発行するSDGs寄付型私募債の取り組みで、株式会社ウエルアップの私募債発行記念として室生小学校にサッカーゴール、室生中学校にクラリネットが寄贈されました。学校の管理備品として大切に活用させていただいています。



チェーンソー
整備・選木・間伐講習会

2月17日

宇陀林業振興協議会および宇陀市森林組合の主催によるチェーンソー整備・選木・間伐講習会が、宇陀市森林組合を会場として開催され、約50の方が参加されました。午前中は「目立て」とよばれる刃のメンテナンス方法を中心としたチェーンソー整備の講習がありました。午後からは、榛原檜牧地内山林にて、選木・伐倒を中心とした間伐講習会があり、3チームに分かれて選木、間伐の重要性と選木基準を学び、後半では森林組合のコラボによる木の伐倒のデモンストレーションも行われ、上手く木を倒した時に拍手喝さい、講習会が大いに盛り上がりしました。

